第５　北海道水道ビジョンのフォローアップ

本ビジョンで示した目標に向けて各主体が取組を推進する中で、定期的に進捗状況等を把握し、今後の人口動態や産業構造の変化、水道事業を取り巻く状況などを踏まえ、必要に応じて見直しを検討します。

見直しの検討に当たっては、各方策の実施状況や水道統計等の客観的なデータにより実態を把握することとし、当初のビジョンで示す目標や事業推進における問題点、方策の有効性などを確認しながら行います。